

国際取引法学会の皆様へ

既に他の学会や雑誌等でご案内をご覧になっている方もあるかもしれませんが、アメリカ法曹協会(“ABA”)国際法部門の東京大会が以下の日程で開催されます。以下ご案内の通り参加費用はかかりますが、早期割引レートが9月9日までの申し込みに適用されるので、関心のある方はご自身(学者の方は Academic Rate)で申し込まれるのみならず、学部・大学院の学生(Student rate)、司法浪人(同じく Student Rate 適用)、企業の法務部員等(Corporate Counsel Rate 適用、但し法学部等の学生でもある場合は Student Rate 適用可能)にも関心を持つ方がいればお声掛け下さい。日本ではあまり聞けない実務情報等が満載で、日本の常識と世界に常識の違いを感じて頂けるシーンも多いと思います。

また参加等に関するご質問は、直接 ABA へ問い合わせいただくか、当会会員で本大会の Academic Subcommittee のメンバーでもある内田会員へ EMail (y.uchida@mdpbusiness.com) にて問い合わせ可能です。

ABA-SIL 2016 年秋季大会(東京開催)へのお誘い

米国法曹協会・国際法部門(ABA-SIL)は、2016年10月18日(火)～21日(金)に、新宿ヒルトンホテルにて秋季大会を開催します。昨年3月には ABA-SIL のアジアフォーラムを東京にて開催しましたが、今回はその数倍の規模で、以下の主要テーマに関する 60 を超えるセッションを開催し、各分野のエキスパートが実務的な議論を行います。世界各地から 1,000 名超の法曹等が参加予定です。日本国内からも、米国弁護士資格保有者に限らず、弁護士・組織内弁護士・若手弁護士・研究者・学生・政府職員等の参加をお待ちしております。参加登録費は、ABA 会員の方の他、ご所属の弁護士会・団体・事務所が本大会に協力下さる場合にも優遇レートが適用されます(詳細は、<http://shop.americanbar.org/PersonifyImages/ProductFiles/239900551/Fall%202016%20Registration%20Page.pdf> をご参照ください)。

参加者は、最新の实務情報を入手できる他、昼食会やコーヒープレイク、レセプション・ディナー等の社交イベントが用意されていますので、人脈を広げ、世界各地からの法曹と意見を交わす機会となることでしょう。また、米国弁護士資格を保有する方は、資格維持に必要な CLE 単位が取得できます。

<主要テーマ:> 贈賄禁止法、ビジネス法務・取引法、競争法、知的財産・技術、弁護士業務、訴訟・仲裁、国際公法、貿易、TPP 等(詳細は、<http://shop.americanbar.org/eba/ABAEventsCalendar/EventDetails.aspx?productId=239900551> をご参照ください)。

また、60 超のセッションの約 300 名の座長・発表者等のうち約 50 名が日本の実務家（現職官僚を含む）および学者となる予定です。セッションでは、最新のトピックについて、多様なバックグラウンドの議論が期待できますので、世界の議論に触れる機会として頂ければ幸いです。なお、会議は全て英語で行われますが、4 階の菊フォイヤーには日英同時通訳が常時入りますので、英語に不安をお感じの方もぜひお気軽にご参加ください。